



只今ご紹介いただきました了徳寺学園の山田です。これまでも多くの先生方が大会の度にルネッサンス活動についてのスピーチを行ってこられました。こうして多くの柔道大会に足を運んでいらっしゃる方々の中には何度もルネッサンスのスピーチを聞かれている方が多いかと思いますが、それだけこのルネッサンス活動が大切で、そして今現在の柔道界にとって必要不可欠だからこそこうして貴重なお時間を大会毎に頂いております。

既にルネッサンス活動が始まってから早 5 年目を迎えようとしております。ルネッサンス活動というと「ゴミを拾おう」とか「礼儀を正そう」といった具体的な活動で理解して頂いている方が多いかと思いますが、その根本は柔道を通して学んだ精神、そして鍛えた身体を如何に、一般社会で役立てていけるかではないかと私なりに理解しています。柔道を通して自分自身に自信を持てるようになれば、心にゆとりの持てる人間となり、それがひいては周りに対して思いやりをもてるようになるのではないかと思います。これこそがまさしく嘉納師範の説かれた「自他共栄」の教えではないかと思います

そうした人間の心身の修練をする場所が柔道場であると信じています。しかしながら私自身、柔道を始めて引退するまで常にどうしたら強くなれるか、どうしたら勝つことが出来るかといったことだけに囚われ、今思えば様々な行動について反省すべき点が多々あったように思います。そして自分自身本当に柔道の限られた、一部分しか知らなかったことを痛感しました。柔道はそんなに小さく、狭いものではありません。柔道の修行を通して学ぶのは相手を投げたり抑えたりする技術だけでなく、その修行を通してもっともっと多くの大切なことを学べるからこそ、こうして 120 年あまりの間に世界中に普及、発展して行ったのではないかと思います。

このルネッサンス活動は決して全日本柔道連盟や講道館の方々或いはルネッサンス委員会の委員達のみが行う活動ではありません。柔道に携わっている人たち 1 人 1 人がその当事者として、また柔道界をそれぞれの場で代表しているんだという気持ちを持って日々過ごすことによって、このルネッサンス活動が真に柔道界に浸透していくのではないかと思います。

私自身もこのように皆様の前で偉そうにお話しできる立場ではありませんが、柔道が大好きなひとりとして、同じように柔道が大好きな皆様と共に、一人一人が主役となって柔道

界を今まで以上に素晴らしいものに変えていければと思います。

ご協力よろしくお願い致します。

また本日は海外からの柔道選手及び関係者が多数参加しておられます。ここで海外の方々に向けてこのルネッサンス活動の簡単な概略を英語でお話したいと思います。

Ladies and Gentlemen!

Welcome to the 2006 Jigoro Kano Cup International Judo Tournament!

My name is Toshihiko Yamada. I am a member of the Judo Renaissance Project Committee. Let me take this opportunity to tell you all about the Judo Renaissance Project.

Kodokan and the All Japan Judo Federation have started the Judo Renaissance project in 2001. The reason why we started this project is that Japanese Judo had too much focus on just winning. As you know, Judo promotes a lot of values; however, we forget to pay attention to those important values and just pursue victory.

Therefore we decided to think back to what the real meaning of Judo is and what Professor Jigoro Kano wanted us to learn from Judo.

Now I would like to mention the three main activities of this project.

First of all, we emphasize to improve our manner as a Judo person.

We have to realize that each person represents judo in the society, so we

have to take responsibility for our attitude and behavior.

Secondly, we positively get involved with volunteer activities such as cleaning up the road and judo venue, fund-raising campaigns for areas which were struck by disaster, supporting handicapped judo players, and so on.

Lastly, we make our best effort to diffuse Judo as an educational sport in Japan and in the world. We believe that we can learn what life is through Judo. Judo is more than just a sport. Therefore we try to develop and diffuse Judo more and more.

Today I just gave you some brief information about the Judo Renaissance Project. I hope that you all got some idea about it.

We are the Judo family; let's think about our beloved Judo's everlasting development!